

新型コロナウイルス 感染症に関する情報 (1)

2021年4月26日

名寄市立大学 健康サポートセンター

塚原 高広

こんにちは。健康サポートセンターの塚原です。

現在、日本では新型コロナウイルス感染が拡大しており、4月23日には東京・大阪・兵庫・京都に緊急事態宣言が発出されました。

そこで、最新の感染状況について情報提供したいと思います。

全道でのゴールデンウィークにおける協力要請

ゴールデンウィークは、人の移動や会食機会が一層活発化する時期であり、全国的に感染が拡大する中、感染の再拡大を防止するためにも、特に次の場面での感染防止行動を徹底する。

移動の場面では

- ・「外出」・「飲食」・「職場」の「3つの場面」における感染防止行動の実践を特に徹底する。
- ・大人数での会食が避けられない場合は旅行を控える、あるいは旅行の延期を検討する。

花見の場面では

- ・混雑する場所を避け、宴会を控える。

北海道のデータを引用

現在、全道を対象にゴールデンウィークにおける協力要請が出されています。

1 移動の場面では、「外出」・「飲食」・「職場」の「3つの場面」における感染防止行動の実践を特に徹底する。

2 大人数での会食が避けられない場合は旅行を控える、あるいは旅行の延期を検討する。

花見の場面では

3 混雑する場所を避け、宴会を控える。

という内容です。

札幌市内 ゴールデンウィーク特別対策 4/24 (土) ~5/11 (火)

- ・人と人との接触を徹底的に抑え、**できる限り外出や往来を控える。**
- ・札幌市との不要不急の往来を控える。
- ・札幌市内では、生活や健康の維持のために必要なものを除き、**外出及び往来を控える。**
- ・札幌市内では、できる限り**同居していない方との飲食は控えてください。**
- ・市内全域の飲食店等について時短要請
- ・一部の公共施設の利用制限

北海道のデータを引用

また、とくに札幌市では4/24から5/11まで、ゴールデンウィーク特別対策が決定されました。

- 1 人と人との接触を徹底的に抑え、できる限り外出や往来を控える。
- 2 札幌市との不要不急の往来を控える。
- 3 札幌市内では、生活や健康の維持のために必要なものを除き、外出及び往来を控える。
- 4 札幌市内では、できる限り同居していない方との飲食は控えてください。

という内容です。

市内全域の飲食店等について午後9時までの時短要請と一部の公共施設の利用制限が行われる予定です。

このような対策が出された背景を知るために、初めに警戒ステージについて説明し、つぎに最新の感染状況をお話しします。

警戒ステージ

国	道	新規陽性報告数 週間・人口10万	医療提供体制	個人への対応	事業者への対応
I	1	散発的	支障なし	注意喚起	
II	2	徐々に増加 2人	中核的医療機関 の機能制限	体調不良時の外出自粛・ 密な会合自粛	
II	3	増加 2.5人	一般外来診療に 支障あり	感染拡大地域との往来自 粛・不要不急の外出自粛	
III	4	急増 15人	地域医療機能の 低下	感染拡大地域との往来自 粛・不要不急の外出自粛	一部施設の使用制限・ イベントの見直し
IV	5	爆発 25人	救急医療を大幅 に制限	道外との往来自粛・全道 の外出自粛	施設の使用制限・イベ ント開催の自粛

北海道のデータを改変

道は独自の警戒ステージを用いています。

きめ細かく対応するために、国の警戒ステージのⅡを道では2つに分けているのです。

現在は道の基準で警戒ステージ3です。ステージを移行するかどうかは、原則として人口10万人あたりの1週間の「新規陽性者報告数」を指標として決められます。

ご覧のように、その数は国のステージⅢでは15人、ステージⅣでは25人です。さらに、「病床」又は「重症者用病床」の負荷の状況を踏まえて、総合的に判断します。

警戒ステージ上昇時に国が決定する対策

国 道		新規感染者 週・人口10万	医療提供体制	個人への対応	事業者への対応
まん延防止等重点措置		緊急事態宣言			
ステージⅢ相当		ステージⅣ相当			
市町村単位		都道府県単位			
六ヶ月以内(延長可)		二年以内(延長可)			
要請→命令→過料(20万円以下)		要請→命令→過料(30万円以下)			
Ⅲ	4	急増 15人	地域医療機能 の低下	感染拡大地域との往来自 粛・不要不急の外出自粛	一部施設の使用制限・ イベントの見直し
Ⅳ	5	爆発 25人	救急医療を大 幅に制限	道外との往来自粛・全道の 外出自粛	施設の使用制限・イベ ント開催の自粛

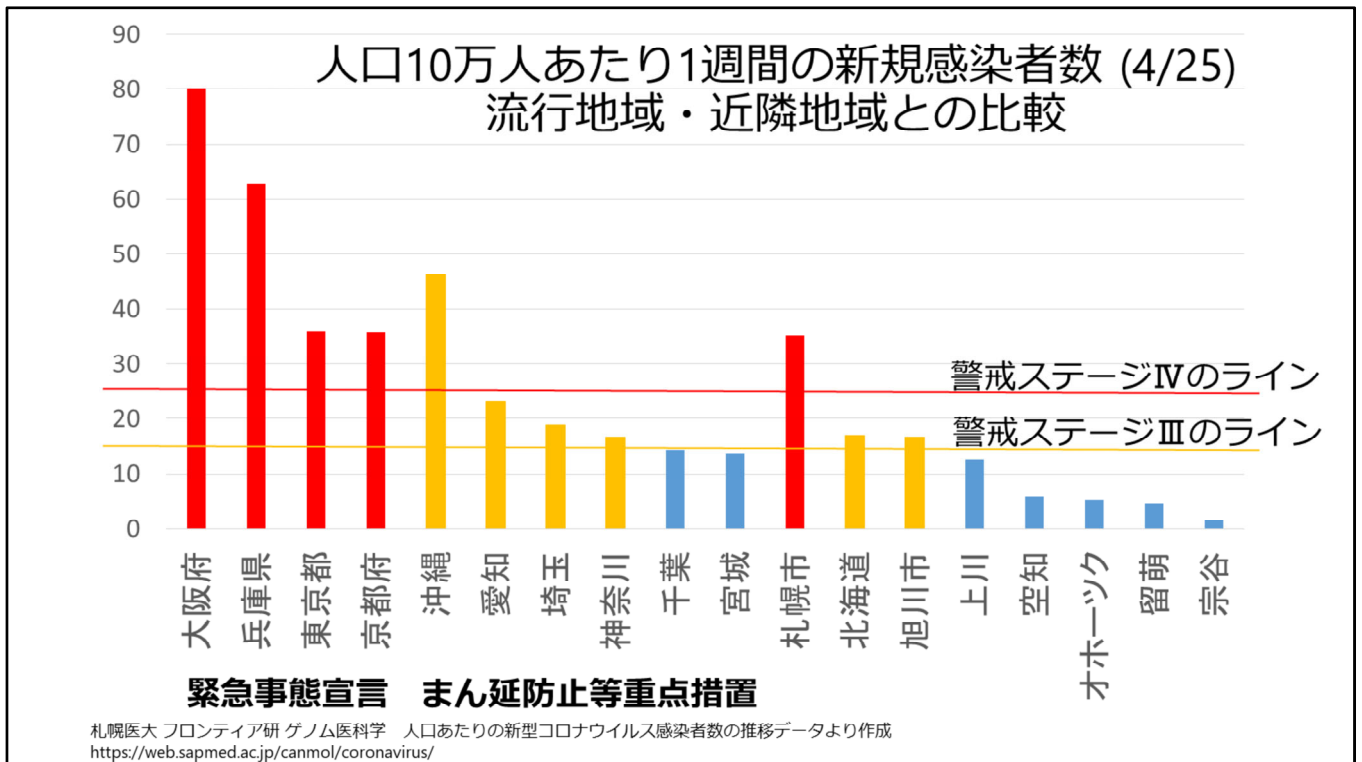
北海道のデータを改変

警戒ステージが上昇したときに国が決定する対策には、まん延防止等重点措置と緊急事態宣言があります。

まず、要請が出され、それに従わないと命令、命令にも従わないと罰則が伴うことが特徴です。

まん延防止等重点措置は警戒ステージⅢ、緊急事態宣言はステージⅣに相当します。

また、まん延防止等重点措置と緊急事態宣言をくらべると、ご覧のように、対象となる地域、実施期間、罰則が異なります。



では、実際に現在の各地域における感染状況を見てみましょう。横軸は地域、縦軸が人口あたりの検査陽性者数です。

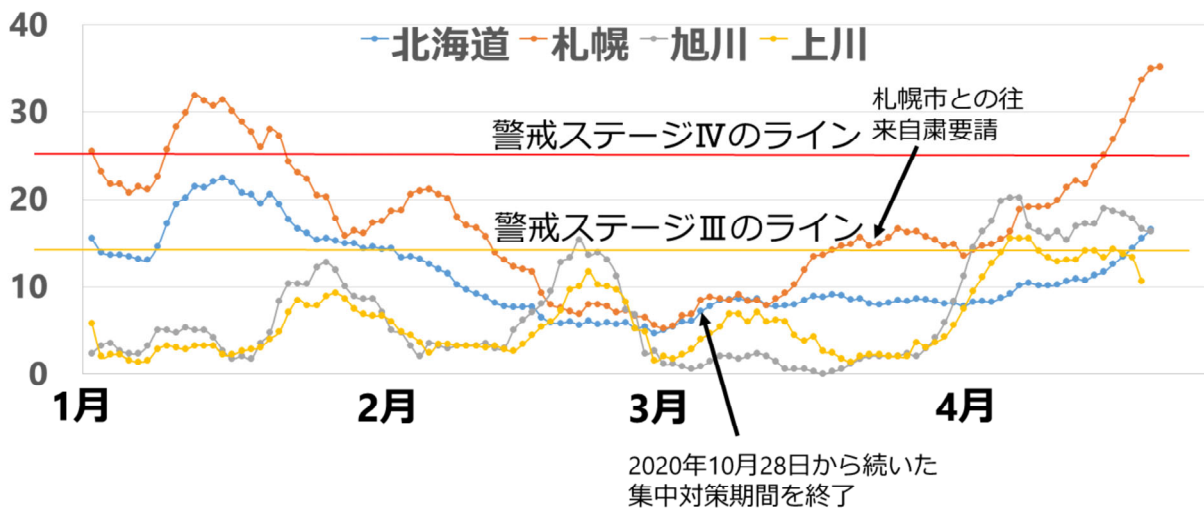
左の4つは緊急事態宣言の出された都府県でステージIVのラインを超えており赤で示しています。

真ん中の6県はまん延防止等重点措置がでているところです。

ステージIIIのラインを超えているところをオレンジ、それ以下を青でしめしています。

右側が道内で、名寄のある上川管内とその近隣地域です。ご覧のように、札幌市は赤で緊急事態宣言のラインを超えており、北海道や旭川市もオレンジでまん延防止等重点措置のラインを超えています。上川管内の値が近隣地域より高いのは、旭川市が含まれているからです。旭川市を除いた上川管内の数値は公開されていませんが、警戒ステージIIの状況だと推測されます。

人口10万人あたり一週間の新規感染者数の推移 (2021年)



北海道, 旭川市, 北海道オープンデータポータル (住民基本台帳人口, 平成31年1月1日現在), DATA-SMART CITY SAPPOROのデータを使用して計算

今年の1月から現在まで、感染者数がどのように推移したのか見てみましょう。赤が札幌、青が北海道、灰色が旭川、オレンジ色が上川の感染者数を表しています。

1月中旬にピークとなった第3波が完全には収束せず、横ばいの状況で3月7日に集中対策期間が終了しました。しかし、その後、札幌市で感染者の増加がみられ、3月26日には札幌市との往来自粛要請が出されました。ところが、4月に急激な感染拡大がみられ現在では1月のピークを超えています。

また、旭川市も感染者数が警戒ステージⅢのラインを超えたところで高止まりしています。さらに感染力の強い変異ウイルスが北海道でも広がりつつあります。このような状況のため、道のゴールデンウィーク特別対策が決定されたと考えられます。

情報収集に役立つサイト

- 政府および自治体の公開している情報
 - 札幌市 新型コロナウイルス感染症の市内発生状況（統計情報）
https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f1kansen/2019n-covhassei_toukei.html
- まとめサイト
 - 新型コロナウイルス国内感染の状況（東洋経済オンライン）
<https://toyokeizai.net/sp/visual/tko/covid19/>
 - 人口あたりの新型コロナウイルス感染者数の推移（札幌医大フロンティア研ゲノム医科学）
<https://web.sapmed.ac.jp/canmol/coronavirus/>

最後に情報収集に役立つサイトを紹介します。

政府および自治体の公開している情報が基本になりますが、札幌市のサイトはさまざまな指標が時間を追ってまとめられており、とくに優れています。

また、まとめサイトとして、国内の感染状況では東洋経済オンラインのサイト、感染者数の推移については、国際比較から道内地域比較まで札幌医大のサイトに詳しくまとめられています。

いま何が起きているのかを把握して、感染防止につながる行動をとることが重要です。ご静聴ありがとうございました。